

科目名	介護を必要とする人の理解		
担当教員	竹内 美幸、白川 由美、瀬藤 真理子	主要授業科目	
開講時期	2026年度前学期	曜日・時限	金曜3限
配当年次	1年		
単位数	2単位		

授業の目的(ねらい)	本科目では、介護職に求められる要介護者の心身の状況について学習し必要となる知識を習得することを目的とする。具体的には要介護高齢者の理解を深めるため加齢・老化に伴う変化や疾病について生理的側面から学ぶ、また認知症の利用者を介護するときの判断基準となる原則を学ぶ。さらに障害の概念とICF、障害福祉の基本的な考えについて理解し、介護における基本的な考え方について理解する。介護技術の根拠となる人体の構造や機能に関する知識を習得する。
授業の目的(到達目標)	
高齢者に多い疾病の種類、症状や特徴、治療・生活上の留意点について列挙できる。	
認知症ケアの理念、症状の基本的特性と行動のポイント、認知症の方への介護の原則が理解できる。	
認知症の方へのコミュニケーションの原則、具体的ななかかわり方を概説できる。	
障害の概念とICFについて概説でき、各障害の内容・特徴および障害に応じた社会支援の考え方について列挙できる。	
人の記憶や意欲、人体の構造や機能が列挙できる。	
第1回授業の計画(テーマ)	老化の理解 1
(計画内容)	骨折、筋力の低下と動き・姿勢の変化、関節痛など高齢者の疾病と生活上の留意点について学びます。(瀬藤真理子)
(授業時間外の学修内容)	テキストの該当箇所に目を通しておくこと。
(学習形態(授業の進め方、指導方法))	講義
第2回授業の計画(テーマ)	老化の理解 2
(計画内容)	循環器障害、老年期うつ病症状、誤嚥性肺炎、感染症など高齢者に多い病気とその日常生活上の留意点について学びます。(瀬藤真理子)
(授業時間外の学修内容)	テキストの該当箇所に目を通しておくこと。
(学習形態(授業の進め方、指導方法))	講義
第3回授業の計画(テーマ)	認知症の理解 1
(計画内容)	認知症ケアの理念として、パーソンセンタードケア・認知症ケアの視点を学びます。(白川由美)
(授業時間外の学修内容)	テキストの該当箇所に目を通しておくこと。
(学習形態(授業の進め方、指導方法))	講義
第4回授業の計画(テーマ)	認知症の理解 2
(計画内容)	認知症の概念、認知症の原因疾患とその病態、原因疾患別ケアのポイント、健康管理について学びます。(白川由美)
(授業時間外の学修内容)	テキストの該当箇所に目を通しておくこと。
(学習形態(授業の進め方、指導方法))	講義
第5回授業の計画(テーマ)	認知症の理解 3
(計画内容)	中核症状、BPSDに伴う生活障害や不適切なケア、生活環境での改善について学びます。プライドを傷つせず、利用者の様子・表情・視線・姿勢などから相手の気持ちを洞察し、適切なコミュニケーションを取り、利用者への対応方法を学びます。(白川由美)
(授業時間外の学修内容)	テキストの該当箇所に目を通しておくこと。
(学習形態(授業の進め方、指導方法))	講義
第6回授業の計画(テーマ)	認知症の理解 4
(計画内容)	認知症の受容過程での援助や介護負担の軽減など家族への支援について学びます。(瀬藤真理子)

(授業時間外の学修内容)	テキストの該当箇所に目を通しておくこと。
(学習形態(授業の進め方、指導方法))	講義
第7回授業の計画(テーマ)	障害の理解 1
(計画内容)	障害福祉の基本理念として、ICFの考え方やノーマライゼーションの概念について学びます。(竹内美幸)
(授業時間外の学修内容)	テキストの該当箇所に目を通しておくこと。
(学習形態(授業の進め方、指導方法))	講義
第8回授業の計画(テーマ)	障害の理解 2
(計画内容)	身体障害、知的障害、精神障害、その他の心身機能障害について学ぶとともに家族の心理や介護負担など家族への支援について学びます。(竹内美幸)
(授業時間外の学修内容)	テキストの該当箇所に目を通しておくこと。
(学習形態(授業の進め方、指導方法))	講義
第9回授業の計画(テーマ)	介護に関するこころのしくみ 1
(計画内容)	学習と記憶、感情と意欲などの基礎知識、自己概念と生きがいについて学びます。(竹内美幸)
(授業時間外の学修内容)	テキストの該当箇所に目を通しておくこと。
(学習形態(授業の進め方、指導方法))	講義
第10回授業の計画(テーマ)	介護に関するこころのしくみ 2
(計画内容)	こころの持ち方が行動に与える影響や防衛機制、からだの状態がこころに与える影響などを学びます。(竹内美幸)
(授業時間外の学修内容)	テキストの該当箇所に目を通しておくこと。
(学習形態(授業の進め方、指導方法))	講義
第11回授業の計画(テーマ)	介護に関するからだのしくみ 1
(計画内容)	人体の各部の名称と動きに関する基礎知識を学びます。(竹内美幸)
(授業時間外の学修内容)	テキストの該当箇所に目を通しておくこと。
(学習形態(授業の進め方、指導方法))	講義
第12回授業の計画(テーマ)	介護に関するからだのしくみ 2
(計画内容)	骨・関節・筋肉に関する基礎知識、ボディメカニクスの活用について学びます。(竹内美幸)
(授業時間外の学修内容)	テキストの該当箇所に目を通しておくこと。
(学習形態(授業の進め方、指導方法))	講義
第13回授業の計画(テーマ)	介護に関するからだのしくみ 3
(計画内容)	中枢神経と体制神経に関する基礎知識と自立神経系と内部器官に関する基礎知識を学びます。(竹内美幸)
(授業時間外の学修内容)	テキストの該当箇所に目を通しておくこと。
(学習形態(授業の進め方、指導方法))	講義

第14回授業の計画(テーマ)	介護に関するからだのしくみ 4			
(計画内容)	こころとからだを一体的にとらえ、利用者の様子から普段との違いに気づく視点について学びます。(竹内美幸)			
(授業時間外の学修内容)	テキストの該当箇所に目を通しておくこと。			
(学習形態(授業の進め方、指導方法))	講義			
第15回授業の計画(テーマ)	まとめと振り返りテスト			
(計画内容)	講義全体の振り返りと理解が進んでいないところを再確認します。(瀬藤真理子)			
(授業時間外の学修内容)	全体の振り返りと理解が進んでいない問題を整理しておくこと。			
(学習形態(授業の進め方、指導方法))	講義／ふり回り			
テキスト				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
介護職員初任者研修テキスト【第1巻】	太田貞司他編	中央法規出版	9784824303806	2026
介護職員初任者研修テキスト【第2巻】	太田貞司他編	中央法規出版	9784805887820	2023
参考書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
プリントを使用する	-	-	-	-
成績評価の方法(評価の配分%)				
評価方法	評価配分（%）			補足
筆記試験	80%			
受講態度	20%			
課題に関するフィードバックの方法	講義の中で説明します。			
実務経験				
実務経験の有無	無			
経験内容	-			
科目との関連	-			
資格・免許	〔ス〕 介護職員初任者研修_必修			
質問への対応	授業終了時、直接担当者まで			
その他	第15回に筆記試験を行います。 原則1回でも遅刻・欠席をすると資格取得ができなくなるので注意してください。			